



国土交通省

NEWS RELEASE

令和2年2月14日
国土交通省 近畿運輸局

公共交通に関する優良な取組を表彰します！！

～令和元年度近畿運輸局地域公共交通優良団体表彰～

近畿運輸局では、地域公共交通の確保・維持に積極的に関わり、顕著な功績のあった団体表彰する「近畿運輸局地域公共交通優良団体表彰」を行っており、今年度は、「湖東圏域公共交通活性化協議会」と「広陵町地域公共交通活性化協議会」の2者を表彰することとなりました。

2月21日（金）、表彰式を執り行い、近畿運輸局長より表彰状を授与します。

○ 両者の取組内容は以下のとおりです。（詳細は別紙参照）

湖東圏域公共交通活性化協議会（滋賀県）

湖東圏域の市町（※）が連携し、公共交通空白地域の解消を図るなど、広域交通ネットワークの形成を実現。平成31年、路線バスと予約型乗合タクシーの役割分担見直し、市街地回遊性の向上を目的として、近畿初の地域公共交通再編実施計画を策定するなど、地域公共交通の活性化に積極的に関わった。

※彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町

湖東圏域位置図



広陵町地域公共交通活性化協議会（奈良県）

無償・デマンド方式で運行していたコミュニティバスを平成28年に有償化した上で、利用者数の大幅増を実現。その後も、定時定路線化やパターンダイヤの導入、運行方法や運賃の見直し等による住民ニーズや継続性を意識した見直しを行うなど、地域公共交通の活性化に積極的に関わった。

広陵町位置図



○ なお、表彰式を以下のとおり執り行います。

- 日時 令和2年2月21日（金） 10時00分～
- 式場 近畿運輸局大会議室（大阪合同庁舎4号館13階）
（大阪府大阪市中央区大手前4-1-76）
- 出席者 聖泉大学名誉教授 野本 茂（湖東圏域公共交通活性化協議会監事）
奈良県広陵町長 山村 吉由（広陵町地域公共交通活性化協議会会長）
近畿運輸局長 八木 一夫

湖東圏域公共交通活性化協議会（滋賀県）**【広域交通ネットワークの形成】**

- ・ 湖東圏域（彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町）が連携し、地域住民の生活に密着した路線バス・コミュニティバスの運行維持・改善・再編等により公共交通空白地域の解消を図り、圏域内の公共交通の活性化・ネットワーク化を実現。

【近畿初の地域公共交通再編実施計画を策定】

- ・ 平成31年2月、路線バスと予約型乗合タクシーの役割分担見直しによる効率化、市街地回遊性の向上を目的として、地域公共交通再編実施計画を策定し、国土交通大臣が認定（近畿初）。

【積極的なモビリティ・マネジメントの実施】

- ・ マイカーから公共交通への自発的な転換、湖東圏域の公共交通の利用促進を図るため、市内のイベントと連携してチラシやポスターを作成。また「湖東圏域公共交通ニューズレター」を全戸配付するなど、モビリティ・マネジメントにも積極的に取り組んでいる。
- ・ 複数市町村が連携しながら続けられてきた公共交通網整備とモビリティ・マネジメント等の取組により、路線バス、予約型乗合タクシーの輸送人員が増加し、地域経済の活性化のみならず、環境負荷削減にも貢献している点が評価され、第10回EST交通環境大賞奨励賞を受賞。

広陵町地域公共交通活性化協議会（奈良県広陵町）**【交通ネットワークの構築に向けた計画策定】**

- ・ 平成22年8月に広陵町地域公共交通活性化協議会を設立し、広陵町地域公共交通網形成計画や広陵町生活交通ネットワーク計画を策定し、町内の公共交通の課題整理や対応検討に取り組んでいる。

【有償化による持続性の確保】

- ・ 無償・デマンド方式で運行していたコミバスを平成28年に有償化した上で、利用者数の大幅増を実現。その後も、定時定路線化やパターンダイヤの導入、運行方法や運賃の見直し等による住民ニーズや継続性を意識した見直しを行っている。

【住民ニーズの取り込み】

- ・ 「広陵元気塾（高齢者向け）」「バス乗り方教室・標語募集（小学生向け）」「お買い物ポイント制度（無関心層向け）」等、様々な対象者に対して利用促進の取組を行っている。
- ・ 平成30年度には住民ワークショップを開催し、「広陵元気号」の検証を実施するなど、住民の意見も積極的に取り入れている。